

競技注意事項

1. 本大会は2023年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。

2. スタートについて

TR16.5については非適応とする。但し、(16.5.1)、(16.5.2)、(16.5.3)の不適切行為が繰り返し行われたり、悪質のものにはTR16.5・TR7.2を適応とする。

3. 場内司令について

競技者・補助員・競技役員以外は、競技場に入ってはならない。また、競技者の本部前の通行は厳禁。

4. 練習について

練習は補助競技場<2日目(29日)は子供広場>または雨天練習場を使用すること。

但し、跳躍競技・投てき競技の練習は、招集完了後、役員の指示に従って行うこと。

(フィールド競技は招集完了時刻以前には、フィールド内に入ることはできない)

監督・顧問・キャプテンは、チームに徹底させること。

①メイン競技場での練習は、競技場開場時刻から最初の競技開始時刻の30分前まで使用可とする。

②雨天練習場での練習は、走る方向は一方通行とし、危険防止に務めること。

③練習は各個人が指定された場所で行い、事故防止には万全を期すこと。

5. 招集について

①招集所は、競技場第4ゲート外に設ける。(ただし、棒高跳を除く)

②競技者は、招集開始時刻に招集所で待機し、最終確認を受けること。その際、アスリートビブス、競技用靴、衣類、持ち物等の点検を受けること。

③各種目の招集開始・完了時刻は、当該種目の競技開始時刻を基準とする。

招集開始時刻及び完了時刻は競技日程に記載している。

④招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとして処理する。

⑤代理人による招集は一切認めない。

⑥2種目同時に兼ねて出場する競技者は、最初の種目の招集開始時刻前に「2種目同時出場届」を招集所に提出すること。

⑦出場種目を欠場する場合は、招集開始時刻までに「欠場届」を招集所に提出すること。

⑧「リレーオーダー用紙」は、招集完了時刻の1時間前までに招集所に提出すること。

「2種目同時出場届」「欠場届」「リレーオーダー用紙」はプログラム巻末に綴じているが、不足が生じた場合は正面玄関前 TIC で受け取ること。

6, 表彰について

①表彰にては、棒高跳・やり投のみ実施します。

②棒高跳・やり投以外の入賞者(1～3位)は正面玄関前 TIC で賞状を受け取ること。

7, 競技者の入退場は、当該競技役員の指示に従うこと。

8, アスリートビブスは、ユニフォームの胸と背に確実に付けること。但し、跳躍競技に出場する競技者は、胸部または背部のみでよい。

9, 棒高跳について

①棒高跳のバーの上げ方は、最後の一人になり、優勝が決まるまでは下記の通りとする。

種別	練習	1	2	3	4	5	以降
男子		4m10	4m20	4m30	4m40	4m50	10cmずつ
女子		2m80	2m90	3m00	3m10	3m20	10cmずつ

上記のバーの上げ方を天候その他の要因によって変更する場合は審判長が決定する。

②招集は、競技場所(棒高跳ピット)で行う。

③練習については、競技場内棒高跳ピットにおいて、28日・29日とも9時00分から招集開始時刻(11時55分)まで行うことができる。

④ポールの搬入・搬出は第4ゲートより行うこと。

10.やり検定は、開始時刻80分前から60分前までに第2ゲート外側の用器具庫入口付近にて行う。

11.その他

①各チーム(学校等)は、待機場所の清掃を行うこと。また、それぞれで出たゴミは、確実に持ち帰ること。

②個人情報の取り扱いについて

本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用しません。

③応急処置を要する場合及びその他健康上の問題が生じた場合は、競技役員に申し出て救護室を利用することができる。但し、競技場内起こった疾病、傷害などに対する応急処置は主催者が行うが、以降の責任は負わない。